

クラスの目標	<ul style="list-style-type: none"> 安全な環境のなかで一人一人が快適に生活する 生理的欲求や思いを受け止められ、安定して過ごす 保育者に援助され、身の回りのことをやってみようとする いろいろな遊びを通して、喜んで保育者や友だちと関わる。 			
クラスの保育姿勢	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人に思いを受け止め、月齢や発達に合わせた援助をする。 保育者間で情報共有や話し合いをこまめに行い同じ目線での保育を行う。 			
年間区分	I期(4月～5月)	II期(6月～8月)	III期(9月～12月)	IV期(1月～3月)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの健康状態(既往歴、アレルギー等)を把握し安全・快適に過ごせるようにする。 保育者と十分ふれあい、ゆったりとした中で安心して生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> 衛生面に留意し快適に過ごせるようにする。 砂や水の感触を味わい、夏の遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことに興味を持ち、意思表示や活動を活発にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味や関心が広がり、様々な活動を楽しむ。 保育者等との関係をもとに他児との関わりが広がる。
行事	進級入園の日 クラス懇談会 子どもの日 避難訓練(毎月)	健康診断 歯科検診 プール開き 七夕 プール閉まり	運動会 お楽しみ会 健康診断 個人面談	節分 ひなまつり クラス懇談会
生命 情緒 健康 人間関係 環境 言葉 表現	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の発達状況や健康状態を把握してその子に合わせた関わりをする。 生理的欲求を心地よく満たし、安心できるように関わる。 不安や欲求を受け止め、安心できる保育者と関わられるようにする。 保育者と一緒に手洗い、食後の口拭きを行い、綺麗になった心地よさを味わえるようにする。 安心して眠れる環境を作る。 安心できる保育者と過ごし、安定できるようにする。 一人遊びを保障し、また他児に関心が持てるように保育者が仲立ちしていく。 自分の場所が分かる様にマークなどで示す。 落ち着ける場所づくりをする。 戸外遊びや散歩を通して、春の自然と一緒に楽しむ。 子どもたちが身振りや仕草で伝えようとする気持ちを受け止める。 名前を呼んで返事をするなど簡単なやり取りを楽しむ。 思いを色々な表現で伝えようとする様子を受け止める。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの健康状態や、休息と活動のバランスを考慮し安全に楽しめるようにする。 水遊びを安全に楽しめるようにする。 一人一人の気持ちを受け止め丁寧に関わり、安心して生活できるようにする。 砂や水の感覚を楽しみながら遊べるようにする。 清潔になった心地よさを感じられるように体を拭いたり、着替えの援助をする。 友達に関心を示し、関わろうとする気持ちを理解し援助する。 思いや欲求を受け止めやりとりしていく。 室温設定や、通風を工夫し夏の暑さを感じながらも過ごしやすい環境をつくる。 快適にかつ安全に水遊びが出来るように設定する。 わかりやすい言葉で話しかけやり取りを楽しむ。 友達の名前を呼んだり、物の名前を言ったりする様子を見守り援助する。 太いクレヨンでなぐり描きを楽しめるようにする。 水の冷たさや気持ち良さを仕草や簡単な言葉でやりとりし共感していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 気温や体調の変化に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。 ゆっくり眠って体を休められる環境を作る。 保育者に受け止められ、見守られていることがわかりその関係を基礎に他の子と関わろうとする様子を援助する。 発達の様子を見て、トイレに誘い場所に慣れていく。 全身を使った遊びに誘い、一緒に楽しむ。 友達のそばに行ったり、遊ぶ真似をしたりして関わりを喜ぶ様子を見守り援助する。 友達とのより良い関わり方を伝えていく。 戸外に出かけ落ち葉や木の実など秋の自然と一緒に触れて楽しむ。 自分で欲しいものを選べるように設定する。 一語文や二語文で要求を伝える様子を受け止め応える。 子ども同士のやり取りを見守り援助する。 色々な絵本を読む。 好きなように描いたり、小麦粉粘土に触れる機会を作る。 唄ったり、音楽に合わせて体を動かす事を一緒に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症に留意して一人一人の健康観察を丁寧に行う。 室温、湿度に留意した環境作りを行う。 自分でしようとする意欲や態度を大切に、できたと言う喜びが感じられるようにする。 トイレに誘い、排泄を促す。 体調を見ながら冬ならではの遊びと一緒に楽しむ。 手洗い、水分補給などで感染症の予防に努める。 友達と同じあそびをしたり、一緒に遊べるよう仲立ちをする。 保育者や友達と一緒に遊ぶ面白さを共感する。 雪や氷に触れ、冬の寒さを一緒に味わう。 自分でやってみたい気持ちが満たされ、欲しいものが手に取れるような設定をする。 生活や遊びの中での言葉のやり取りを促し、会話を楽しむ。 絵本の言葉を遊びに取り入れ一緒に楽しむ。 手指を使った遊びを経験や粘土を使って作る遊びを設定する。 色々な友達とリズム遊びを楽しめるようにする。
食育	<ul style="list-style-type: none"> 発達に合わせて、調理形態や刻みなどで対応していく。 色々な食材の味に慣れていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 園庭の栽培物などを通して色々な食べものを見たり触ったりして興味を持てるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 旬の食材に触れ、食べ物に関心をもち、食べる楽しさを味わえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 食事の挨拶や食具の使い方を知らせ友達と一緒に楽しく食事が出来る様にする。
環境構成 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> マークを付けて自分の物や場所が分かるようにする。 生活や遊びの場を危険が無い点検し、興味や発達に合わせて玩具を用意する。 クラスをスライディングで仕切り、進級児、新入園児それぞれが落ち着けるように工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びの前後の保育者や子どもの動きを配慮し、導線を考えて物の配置を行う。 こまめに室温を調節し快適に過ごせるようにする。 安全面や衛生面に配慮して砂遊びや水遊びを行う。 水遊びの出来ない子の保育を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> 暖房器具の点検、清掃を行い安全に使用する。 湿度を保てるように工夫する。 子どもの動きに合わせて戸外活動を増やしたり、グループに分かれて活動したり工夫していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発達に合わせて玩具を入れ替えていく。 進級に備え乳児集会に参加したり、2歳児室に慣れていく。 室内外の安全点検をこまめに行い、視角を作らないようにする。 保育者間で役割分担をし、安全に保育する。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> 家庭と園での連携をとり、子どもの一日の生活を把握できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> プールの支度や様子などを丁寧に伝えていく。 感染症の予防に共に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 発達の様子や援助について共通理解を図る。 調節しやすい衣類を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの成長した姿への喜びを共有し、安心して進級を迎えられるようにする。
異年齢保育	<ul style="list-style-type: none"> 朝の合同保育を通し、一緒に遊ぼう。 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びや散歩を通し交流を深めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 行事や遊びを通し関わりをさらに深める。 	<ul style="list-style-type: none"> うさぎ組の行事を楽しみ、年少の子に優しくする。
評価				